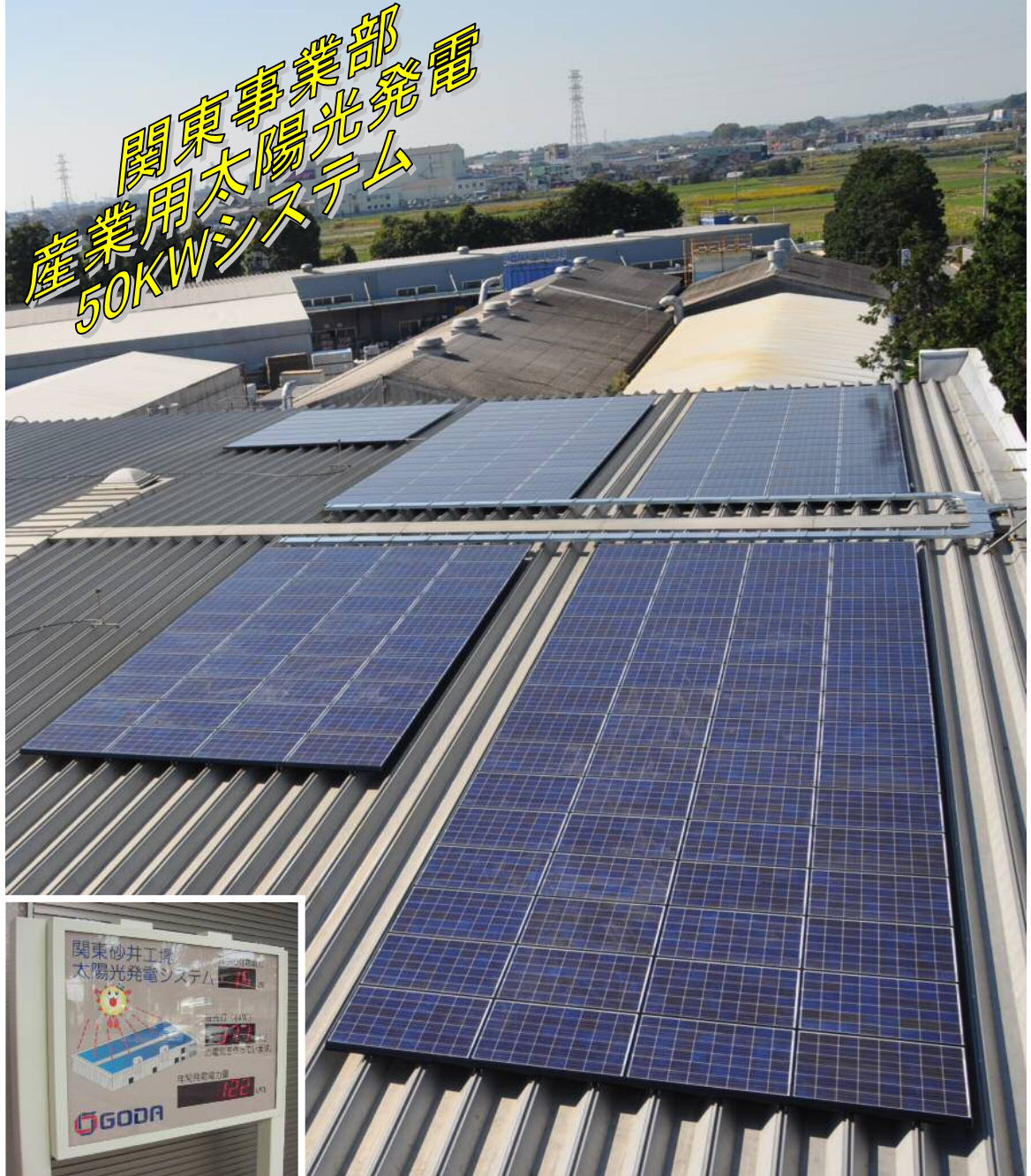
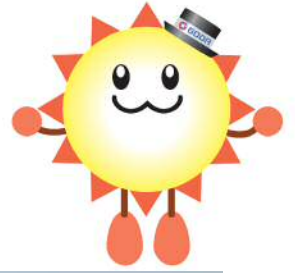


環境活動 レポート



発行日: 2011/11/30

対象期間: 2010/11/01 ~ 2011/10/31

 **ゴウダ株式会社**

目 次

1. 環境方針
 - ・基本理念
 - ・基本方針
2. 会社概要
 - ・会社概要
 - ・事業内容
 - ・販売実績推移
 - ・本社・工場所在地
3. エコアクション21取得事業所
 - ・取得事業所
 - ・取得予定事業所
4. 環境組織図
5. 環境活動・地域活動
6. 環境関連法規制・訴訟
 - ・主な法規制等と遵守状況
7. 環境負荷目標実績
 - ・目標実績表
8. 環境目標一覧(41期)
9. 環境目標一覧(42期)
9. 環境活動取組と評価
 - ・取組と評価
10. 環境担当役員コメント

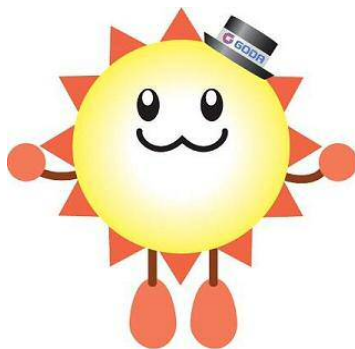
環境方針

基本理念

ゴウダは住宅メーカーへの部材製造加工工場・パッケージ製造、加工および販売として、生産活動が環境に与える影響を的確に捉え、技術的・財政上に可能な範囲で環境目標を定め、自主的・積極的に環境保全活動の継続的な改善および汚染の予防を図る。
また、太陽光発電システムの施工販売や環境イベントの開催を通じて、地域の方々に「地球市民として」環境問題への理解を深めてもらい、共に地球を守っていくという意識の向上を図る。

基本方針

1. 当社が発生させる環境影響を以下の活動領域に沿って、環境管理活動を推進する。
 - ①エネルギーの消費およびCO2の削減
 - ②使用資材の消費削減および有効活用
 - ③産業廃棄物の削減
 - ④総排水量の削減
 - ⑤化学物質の使用量把握と削減
 - ⑥原材料および事務用品のグリーン購入の推進
2. 環境関連法規則およびその他の要求事項の遵守を行い環境保全に努める。
3. 環境教育を実施すると共に、社内報配布などにより全従業員、社内協力会社従業員へ環境方針の周知と環境に関する意識向上を図る。
4. 取引先に必要な情報開示を行い環境への取り組みの理解と協力を要請し、環境配慮商品の選択を積極的に推進する。
5. 工場の緑化整備活動を推進すると共に、地域社会とのコミュニケーションを図り豊かな環境作りに努める。
6. 環境目的・目標および環境経営システムは定期的に見直し、改定する。



※マスコットキャラクター：ゴウダくん



ゴウダ株式会社
専務取締役
環境担当役員

合田真博

制定日 2005年11月1日
改定日 2011年11月1日

会社概要

会社概要

設立	昭和46年3月
資本金	8,666万円
代表者	代表取締役社長 合田 順一
環境担当役員	
環境管理責任者	専務取締役 合田 真博
売上高	250億円(2011年度ゴウダ実績) 260億円(2011年度グループ実績)
従業員	1000名(社員数:男150名/女100名)
平均年齢	32歳(男33歳/女31歳)

事業内容

- 住宅用フレームや内外装材の加工
- 住宅用外装材のプレカット加工および施工
- 紙製品の製造、加工及び販売
- 書籍販売
- 住宅用・産業用 太陽光発電システムの施工販売
- 太陽光発電工事専門校



本社・工場所在地

- 本社 〒567-0065 大阪府茨木市上郡2-13-14 ゴウダC&Eビル
TEL 072-640-2200(代) FAX 072-640-2244
- 書店事業部 TEL 072-640-0907 FAX 072-640-0912
- 環境システム部 TEL 072-640-2240 FAX 072-640-2230
- 専門校 〒567-0067 大阪府茨木市西福井3-34-20 ゴウダ研修センター 1F
TEL 072-641-2558(代) FAX 072-641-2559
- 大阪事業部 〒567-0062 大阪府茨木市東福井1-12-13
TEL 072-640-2210(代) FAX 072-640-2234
- 滋賀事業部
 - 栗東工場 〒520-3041 滋賀県栗東市出庭573
TEL 077-553-3381(代) FAX 077-553-3372
 - 野洲工場 〒520-2362 滋賀県野洲市市三宅四ノ次451-1
TEL 077-586-1755(代) FAX 077-586-5690
 - 竜王工場 〒523-0035 滋賀県近江八幡市東横関町494-1
TEL 0748-38-4800(代) FAX 0748-38-1170
- 名古屋事業部 〒474-0862 愛知県半田市住吉町3-187
TEL 0569-32-9361(代) FAX 0569-32-9362
- 東京営業本部 〒101-0021 東京都千代田区外神田4-14-2 東京タイムズタワー
TEL 03-5256-8011(代) FAX 03-5256-8014
- 浦和支店 〒336-0977 埼玉県さいたま市緑区上野田694-1
TEL 048-812-2848(代) FAX 048-878-4181
- 静岡事業部 〒437-1405 静岡県掛川市中5251-1
TEL 0537-74-3870(代) FAX 0537-74-3877
- 富士事業部 〒416-0947 静岡県富士市宮下379-3
TEL 0545-65-7911(代) FAX 0545-60-6278
- 関東事業部 〒306-0223 茨城県古河市上砂井字新開285-1
TEL 0280-92-7060(代) FAX 0280-92-6731
- 東北事業部 〒981-4122 宮城県加美郡色麻町四竈字本郷5-2
TEL 0229-65-5055(代) FAX 0229-65-5058
- 山口事業部 〒747-1221 山口県山口市鑄銭司字鑄銭司団地北447-34
TEL 083-985-1855(代) FAX 083-986-4795
- 福岡営業所 〒818-0139 福岡県太宰府市宰都1丁目8-5
TEL 092-918-1208(代) FAX 092-918-1203
- 横浜営業所 〒224-0053 神奈川県横浜市都筑区池辺町2947-6
TEL 045-949-0177(代) FAX 045-942-5508
- 神戸オフィス 〒651-0087 兵庫県神戸市中央区御幸通8-1-6 神戸国際会館 22階
TEL 078-570-5653(代) FAX 078-570-5601

全国10事業部 20工場 10施工営業所・ショールーム 太陽光発電工事専門校・国際事業部・ロジスティック部門

エコアクション21取得事業所

環境担当役員兼環境管理責任者 専務取締役 合田 真博

ネットワーク



取得事業所

事業所名	事業内容	連絡先
本社	経理部 資材調達部 環境システム部 総務部 書籍事業部 太陽光の施工販売 (専門校)	〒567-0065 大阪府茨木市上郡2-13-14 ゴウダC&Eビル TEL 072-640-2200(代) FAX 072-640-2244

事業所名	事業内容	連絡先
関東事業部	住宅建材加工製造 紙製品製造販売 太陽光の施工販売	〒306-0223 茨城県古河市上砂井字新開285-1 TEL 0280-92-7060(代) FAX 0280-92-6731
滋賀事業部 栗東工場	住宅建材加工製造 太陽光の施工販売	〒520-3041 滋賀県栗東市出庭573 TEL 077-553-3381(代) FAX 077-553-3372
滋賀事業部 野洲工場	住宅建材加工製造 太陽光の施工販売	〒520-2362 滋賀県野洲市市三宅四ノ次451-1 TEL 077-586-1755(代) FAX 077-586-5690
滋賀事業部 竜王工場	紙製品製造販売 太陽光の施工販売	〒523-0035 滋賀県近江八幡市東横関町494-1 TEL 0748-38-4800(代) FAX 0748-38-1170
東北事業部	住宅建材加工製造 紙製品製造販売 太陽光の施工販売	〒981-4122 宮城県加美郡色麻町四竈字本郷5-2 TEL 0229-65-5055(代) FAX 0229-65-5058
大阪事業部	住宅建材加工製造 住宅用外壁材施工 紙製品製造販売 制御機器組立加工 太陽光の施工販売	〒567-0062 大阪府茨木市東福井1-12-13 TEL 072-640-2210(代) FAX 072-640-2234
浦和支店	住宅建材加工製造 太陽光の施工販売	〒336-0977 埼玉県さいたま市緑区上野田694-1 TEL 048-812-2848(代) FAX 048-878-4181
静岡事業部	住宅建材加工製造 紙製品製造販売 太陽光の施工販売	〒437-1405 静岡県掛川市中5251-1 TEL 0537-74-3870(代) FAX 0537-74-3877
福岡営業所	住宅建材加工製造 太陽光の施工販売	〒818-0139 福岡県太宰府市幸都1-8-5 TEL 092-918-1208(代) FAX 092-918-1203
山口事業部	住宅建材加工製造 太陽光の施工販売	〒747-1221 山口県山口市鑄銭司字鑄銭司団地北447-34 TEL 083-985-1855(代) FAX 083-986-4795

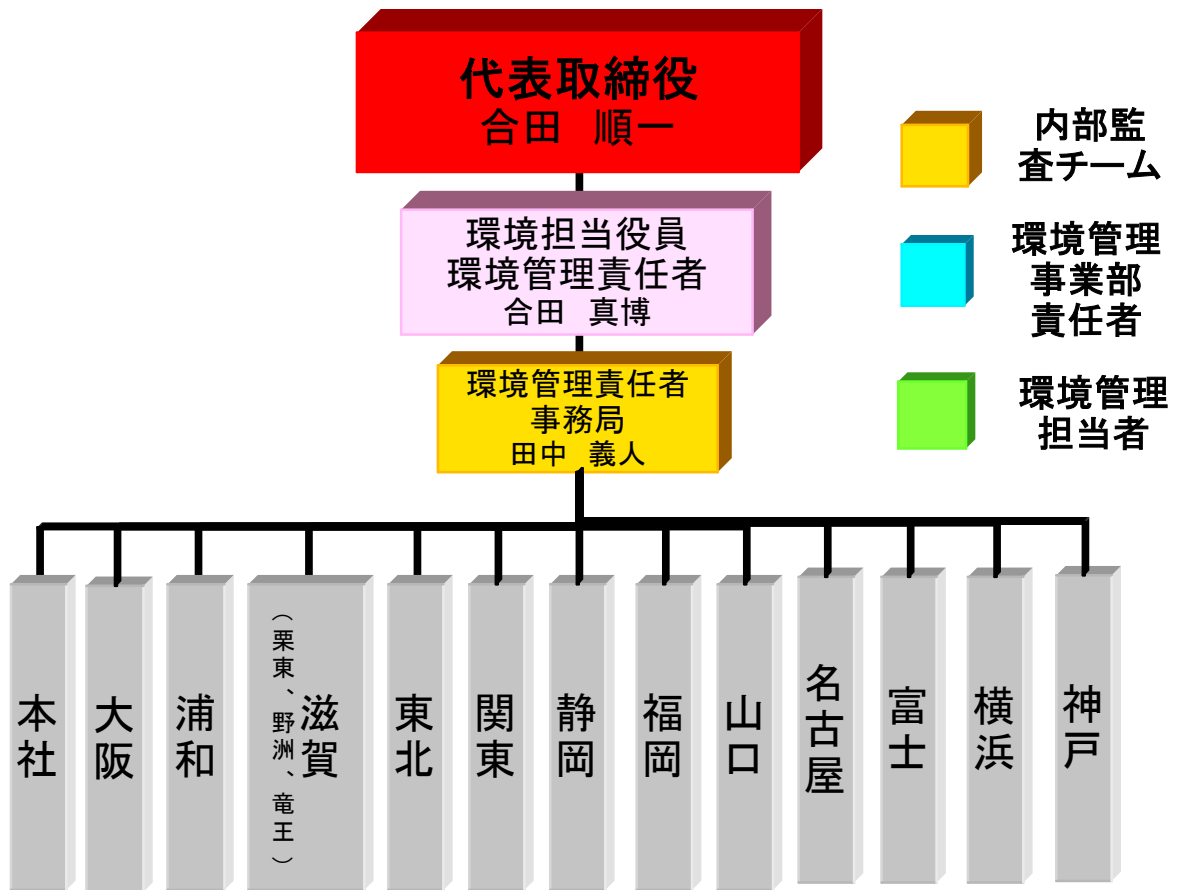
取得予定事業所

事業所名	事業内容	連絡先
名古屋事業部	住宅建材加工製造 住宅用外壁材施工 太陽光の施工販売	〒474-0862 愛知県半田市住吉町3-187 TEL 0569-32-9361(代) FAX 0569-32-9362

事業所名	事業内容	連絡先
富士事業部	住宅建材加工製造 太陽光の施工販売	〒416-0947 静岡県富士市宮下379-3 TEL 0545-65-7911(代) FAX 0545-60-6278
横浜営業所	住宅用外壁材施工 太陽光の施工販売	〒224-0053 神奈川県横浜市都筑区池辺町2947-6 TEL 045-949-0177(代) FAX 045-942-5508
神戸オフィス	太陽光の施工販売	〒651-0087 兵庫県神戸市中央区御幸通8-1-6 神戸国際会館 22階 TEL 078-570-5653(代) FAX 078-570-5601

環境組織図

環境組織図



- 内部監査チーム (Internal Audit Team)
- 環境管理事業部責任者 (Environmental Management Business Unit Officer)
- 環境管理担当者 (Environmental Management Officer)



環境活動・地域活動

- 太陽光発電システムを普及していく為、ショールームの充実やイベント活動、研修会を実施、太陽光発電システムの専用サイトの開設、太陽光発電システム工事専門校がスタートし、職人育成に取り組みました。さまざまなTV局により放映され、ゴウダ株式会社の太陽光発電システム施工販売会社での認知度が急速に向上しました。安心、安全施工を第一にかけ、これからも普及活動に貢献していきます。

T V 放 映

2010/12/18(土) MBS毎日放送「NEXT JAPAN」



2011/8/9(火) 読売テレビ「MONOモノ倶楽部」



2011/8/30(火) 関西テレビ「プチっとく」



2011/9/10(土) 朝日放送「ホップ!ステップ!! シャンプー」



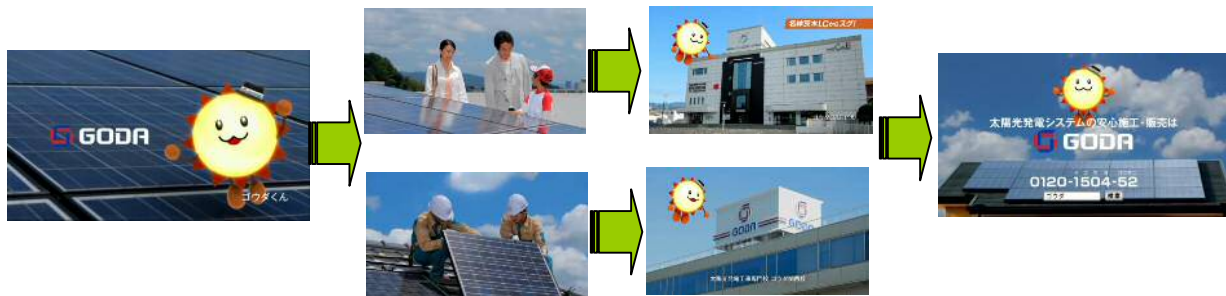
2011/10/10(月) ABC朝日放送「ガラスの地球を救えスペシャル」



2011/10 ABC朝日放送「おはよう朝日です」



テレビ大阪、ABC朝日放送、MBS毎日放送 新CM



ホームページサイト追加

トップページの追加

1) CMサイト

The screenshot shows the GODA website homepage. At the top, there is a navigation bar with the following items: 事業案内 (Activities), 個人のお客さま (For Individuals), 法人のお客さま (For Company), 会社概要 (Corporate Profile), and 関係会社 (Corporate Relation). The main content area features a large banner with the text "The challenge will continue." and a sidebar with various service categories: Housing Material -Manufacture- (建材加工部門), Housing Material -Contract- (建材施工部門), Package (パッケージ部門), and Photovoltaic Power System (太陽光発電システム 販売・施工部門). Below the main content, there are sections for "トピックス" (Topics) and "ニュースリリース" (News Release). The "トピックス" section includes items like "FMODのモノ倶楽部(読売テレビ)が他3番組に紹介されました!" and "テレビCMが新バージョンにリニューアルされました!". The "ニュースリリース" section includes items like "2011.08.11 ゴウダのテレビCMが2011.08.11から新バージョンにリニューアル!" and "2010.07.17から、ABC朝日放送・TV6テレビ大阪にてゴウダ株式会社のCMが放映されます.".

2) 個人サイト

3) 法人サイト

4) 専門校サイト

CMリニューアルサイト

太陽光発電システムCMのリニューアルを記念して追加したホームページ



個人太陽光サイト

個人のお客様の太陽光発電システムを普及する為に追加したホームページ



法人太陽光サイト

法人のお客様の太陽光発電システムを普及する為に追加したホームページ



太陽光専門校サイト

職人を育てて、太陽光発電システムを普及する為に追加したホームページ



JICA研修会

2011/2/28(月)・2011/10/7(金)

- ・ 10:00～10:45 ショールーム・展示場見学
- ・ 10:45～11:30 太陽光セミナー
- ・ 11:30～12:00 質疑応答



太陽光発電システム普及イベント

2010/11～2011/10(本社)

- ・ 本社C&Eビル、某ディーラー、某ホームセンター、市などでイベントを実施。



2010/11 ~ 2011/10(本社以外)

- ・各拠点にてイベント、区役所にCM放送、バス広告を実施。



本社環境以外のイベント

2010/11 ~ 2011/10(本社)

- ・本社ゴウダC&Eビルにてコンサートなどのイベントを実施。



環境関連法規制・訴訟

主な法規制等と遵守状況

法規制等の名称	該当する活動	遵守状況
振動規制法	特定施設の設置及び変更の届出、規制値の遵守	適正処理
騒音規制法	特定施設の設置及び変更の届出、規制値の遵守	適正処理
浄化槽法	設置及び変更の届出、保守点検・水質検査及び清掃	適正処理
水質汚濁防止法	事故時の届出	適正処理
大気汚染防止法	排出・飛散の状況の管理	適正処理
容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進などに関する法律	容器包装廃棄物の分別収集の管理、排出	適正処理
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	一般廃棄物及び産業廃棄物の管理、排出	適正処理
自治体ごみ収集分別ルール	野洲市、栗東市、宮城県色麻町にあるごみ分別ルール(ごみカレンダーなど)に沿って処分	適正処理

※違反、訴訟等

関連関係法規への違反、訴訟はありません。また関連当局からの違反等の指摘は、過去3年間はありません。

環境負荷目標実績

目標実績表(取得事業所分)

※全事業部の電力の排出係数は、0.378 (Kg-Co2/KWh)で計算しています。

●滋賀事業部(野洲工場)

		電力	ガソリン	軽油	二酸化炭素排出量	一般廃棄物	産業廃棄物	廃棄物排出量	総排水量
		総量(kg-CO2)			(kg-CO2)	総量(トン/年)		(トン/年)	総量(立米/年)
40期	実績	307,377.00	1,657.50	0	309,034.50	0.6	1013.77	1014.37	373
41期	目標	304303.23	1640.925	0	305,944.16	0.57	963.0815	963.6515	369.27
	実績	327,995.00	1,407.30	0	329,402.30	12	960.39	972.39	587
	40期対比	106.7%	84.9%	-	106.6%	2000.0%	94.7%	95.9%	157.4%

		太陽光発電施工販売
		総量(Kw/年)
40期	実績	0
41期	実績	0
	40期対比	-

●滋賀事業部(栗東工場)

		電力	ガソリン	軽油	二酸化炭素排出量	一般廃棄物	産業廃棄物	廃棄物排出量	総排水量
		総量(kg-CO2)			(kg-CO2)	総量(トン/年)		(トン/年)	総量(立米/年)
40期	実績	1,054,860.00	3,852.80	1,695.60	1,060,408.40	0.6	534.31	534.91	497
41期	目標	1044311.4	3814.272	1678.644	1,049,804.32	0.57	507.5945	508.1645	492.03
	実績	1,145,760.00	2,282.30	6,200.10	1,154,242.40	0.6	660.04	660.64	495
	40期対比	108.6%	59.2%	365.7%	108.8%	100.0%	123.5%	123.5%	99.6%

		太陽光発電施工販売
		総量(Kw/年)
40期	実績	0
41期	実績	0
	40期対比	-

●滋賀事業部(竜王工場)

		電力	ガソリン	軽油	二酸化炭素排出量	一般廃棄物	産業廃棄物	廃棄物排出量	総排水量
		総量(kg-CO2)			(kg-CO2)	総量(トン/年)		(トン/年)	総量(立米/年)
40期	実績	93,553.00	5,840.60	0	99,393.60	0	5.13	5.13	97
41期	目標	92617.47	5782.194	0	98,399.66	0	4.8735	4.8735	96.03
	実績	94,110.00	5,656.70	0	99,766.70	0	4.08	4.08	93
	40期対比	100.6%	96.9%	-	100.4%	-	79.5%	79.5%	95.9%

		太陽光発電施工販売 総量(Kw/年)
40期	実績	0
41期	実績	0
	40期対比	-

●東北事業部

		電力	ガソリン	軽油	二酸化炭素排出量	一般廃棄物	産業廃棄物	廃棄物排出量	総排水量
		総量(kg-CO2)			(kg-CO2)	総量(トン/年)		(トン/年)	総量(立米/年)
40期	実績	550,963.00	9,304.90	1,529.50	561,797.40	3.42	1088.1	1091.52	579
41期	目標	545453.37	9211.851	1514.205	556,179.43	3.249	1033.695	1036.944	573.21
	実績	604,525.00	8,291.10	1,145.50	613,961.60	3.955	1379.55	1383.505	585
	40期対比	109.7%	89.1%	74.9%	109.3%	115.6%	126.8%	126.8%	101.0%

		太陽光発電施工販売 総量(Kw/年)
40期	実績	0
41期	実績	0
	40期対比	-

●関東事業部

		電力	ガソリン	軽油	二酸化炭素排出量	一般廃棄物	産業廃棄物	廃棄物排出量	総排水量
		総量(kg-CO2)			(kg-CO2)	総量(トン/年)		(トン/年)	総量(立米/年)
40期	実績	2,569,911.00	48,819.20	60,704.20	2,679,434.40	10.5	1943.16	1953.66	1,455.00
41期	目標	2544211.89	48331.008	60097.158	2,652,640.06	9.975	1846.002	1855.977	1440.45
	実績	2,781,072.00	45,700.90	65,120.90	2,891,893.80	10.6	2825.97	2836.57	2,106.00
	40期対比	108.2%	93.6%	107.3%	107.9%	101.0%	145.4%	145.2%	144.7%

		太陽光発電施工販売 総量(Kw/年)
40期	実績	179.55
41期	実績	154.5
	40期対比	86.0%

●本社

		電力	ガソリン	軽油	二酸化炭素排出量	一般廃棄物	産業廃棄物	廃棄物排出量	総排水量
		総量(kg-CO2)			(kg-CO2)	総量(トン/年)		(トン/年)	総量(立米/年)
40期	実績	270,851.00	2,374.70	0	273,225.70	8.68	0	8.68	1,167.00
41期	目標	268,142.49	2,350.953	0	270,493.44	8.246	0	8.246	1,155.33
	実績	252,710.00	2,493.80	0	255,203.80	5.16	0	5.16	1,144.00
	40期対比	93.3%	105.0%	-	93.4%	59.4%	-	59.4%	98.0%

		太陽光発電施工販売 総量(Kw/年)
40期	実績	267.68
41期	実績	916.7
	40期対比	342.5%

●大阪事業部

		電力	ガソリン	軽油	二酸化炭素排出量	一般廃棄物	産業廃棄物	廃棄物排出量	総排水量
		総量(kg-CO2)			(kg-CO2)	総量(トン/年)		(トン/年)	総量(立米/年)
40期	実績	647,498.00	33,023.40	35,956.80	716,478.20	7.6	1043.79	1051.39	989.00
41期	目標	641,023.02	32,693.166	35,597.232	709,313.42	7.22	991.6005	998.8205	979.11
	実績	568,647.00	33,205.90	11,266.20	613,119.10	8.40	1074.34	1082.74	1,042.00
	40期対比	87.8%	100.6%	31.3%	85.6%	110.5%	102.9%	103.0%	105.4%

		太陽光発電施工販売 総量(Kw/年)
40期	実績	186.27
41期	実績	141.86
	40期対比	76.2%

●浦和支店

		電力	ガソリン	軽油	二酸化炭素排出量	一般廃棄物	産業廃棄物	廃棄物排出量	総排水量
		総量(kg-CO2)			(kg-CO2)	総量(トン/年)		(トン/年)	総量(立米/年)
40期	実績	28,954.00	22,712.30	8,012.60	59,678.90	0.12	733.01	733.13	98
41期	目標	28,664.46	22,485.177	7,932.474	59,082.11	0.114	696.3595	696.4735	97.02
	実績	20,696.00	21,302.80	5,498.30	47,497.10	0.12	798.2	798.32	114
	40期対比	71.5%	93.8%	68.6%	79.6%	100.0%	108.9%	108.9%	116.3%

		太陽光発電施工販売 総量(Kw/年)
40期	実績	50.3
41期	実績	78.18
	40期対比	155.4%

●静岡事業部

		電力	ガソリン	軽油	二酸化炭素排出量	一般廃棄物	産業廃棄物	廃棄物排出量	総排水量
		総量(kg-CO2)			(kg-CO2)	総量(トン/年)		(トン/年)	総量(立米/年)
40期	実績	1,623,015.00	19,128.00	11,336.00	1,653,479.00	0	1289.06	1289.06	1,951.00
41期	目標	1606784.85	18936.72	11222.64	1,636,944.21	0	1224.607	1224.607	1931.49
	実績	2,012,894.00	16,989.20	17,302.00	2,047,185.20	0	1431.76	1431.76	1,330.00
	40期対比	124.0%	88.8%	152.6%	123.8%	-	111.1%	111.1%	68.2%

		太陽光発電施工販売 総量(Kw/年)
40期	実績	3.84
41期	実績	0
	40期対比	0.0%

●福岡営業所

		電力	ガソリン	軽油	二酸化炭素排出量	一般廃棄物	産業廃棄物	廃棄物排出量	総排水量
		総量(kg-CO2)			(kg-CO2)	総量(トン/年)		(トン/年)	総量(立米/年)
40期	実績	7,854.00	9,481.70	4,351.70	21,687.40	0	105.95	105.95	31
41期	目標	7775.46	9386.883	4308.183	21,470.53	0	100.6525	100.6525	30.69
	実績	10,726.00	8,916.20	4,287.40	23,929.60	0	163.59	163.59	44
	40期対比	136.6%	94.0%	98.5%	110.3%	-	154.4%	154.4%	141.9%

		太陽光発電施工販売 総量(Kw/年)
40期	実績	36.99
41期	実績	55.63
	40期対比	150.4%

●山口事業部

		電力	ガソリン	軽油	二酸化炭素排出量	一般廃棄物	産業廃棄物	廃棄物排出量	総排水量
		総量(kg-CO2)			(kg-CO2)	総量(トン/年)		(トン/年)	総量(立米/年)
40期	実績	289,765.00	783.9	0	290,548.90	5.2	426.89	432.09	101
41期	目標	286867.35	776.061	0	287,643.41	4.94	405.5455	410.4855	99.99
	実績	395,478.00	2,567.20	0	398,045.20	1.2	665.72	666.92	117
	40期対比	136.5%	327.5%	-	137.0%	23.1%	155.9%	154.3%	115.8%

		太陽光発電施工販売 総量(Kw/年)
40期	実績	0
41期	実績	4.89
	40期対比	-

目標実績表(取得予定事業所)

●名古屋事業部

		電力	ガソリン	軽油	二酸化炭素排出量	一般廃棄物	産業廃棄物	廃棄物排出量	総排水量
		総量(kg-CO2)			(kg-CO2)	総量(トン/年)		(トン/年)	総量(立米/年)
40期	実績	713,436.00	6,978.80	23,978.20	744,393.00	3.52	2067.54	2071.06	72.00
41期	目標	706301.64	6909.012	23738.418	736,949.07	3.344	1964.163	1967.507	71.28
	実績	812,420.00	6,674.10	23,547.40	842,641.50	3.24	2314.88	2318.12	48.00
	40期対比	113.9%	95.6%	98.2%	113.2%	92.0%	112.0%	111.9%	66.7%

		太陽光発電施工販売 総量(Kw/年)
40期	実績	53.23
41期	実績	104.61
	40期対比	196.5%

●富士事業部

		電力	ガソリン	軽油	二酸化炭素排出量	一般廃棄物	産業廃棄物	廃棄物排出量	総排水量
		総量(kg-CO2)			(kg-CO2)	総量(トン/年)		(トン/年)	総量(立米/年)
40期	実績	68,375.00	23,865.40	437.4	92,677.80	0	126.85	126.85	97
41期	目標	67691.25	23626.746	433.026	91,751.02	0	120.5075	120.5075	96.03
	実績	97,832.00	2,833.00	222	100,887.00	0	318.57	318.57	167
	40期対比	143.1%	11.9%	50.8%	108.9%	-	251.1%	251.1%	172.2%

		太陽光発電施工販売 総量(Kw/年)
40期	実績	0
41期	実績	0
	40期対比	-

●横浜営業所

		電力	ガソリン	軽油	二酸化炭素排出量	一般廃棄物	産業廃棄物	廃棄物排出量	総排水量
		総量(kg-CO2)			(kg-CO2)	総量(トン/年)		(トン/年)	総量(立米/年)
40期	実績	1,579.00	928.7	0	2,507.70	0	12	12	5
41期	目標	1563.21	919.413	0	2,482.62	0	11.4	11.4	4.95
	実績	9,851.00	12,174.80	0	22,025.80	0	133.6	133.6	47
	40期対比	623.9%	1311.0%	-	878.3%	-	1113.3%	1113.3%	940.0%

		太陽光発電施工販売 総量(Kw/年)
40期	実績	0
41期	実績	15.2
	40期対比	-

環境目標一覧(41期)

環境負荷項目	環境方針	環境目標(中長期)		環境目標(単年度)			主な手段 実施方法など
				39期	40期	41期	
エネルギー 使用量	1. ①エネルギーの消費 およびCO ₂ の削減	省エネの意識付け	41期末までに 電気の使用量3%削減	38期対比1%削減	39期対比1%削減	40期対比1%削減	・社内協力会社への意識付け(冷暖房の温度設定、 休憩時の消灯、設備のアイドリングストップ。)
二酸化炭素 排出量			41期末までにガソリン、 軽油の使用量3%削減	軽油リフトから 電気リフトに 2台変える。	軽油リフトから 電気リフトに 1台変える。	軽油リフトから 電気リフトに 1台変える。	・配送方法の見直し、増トン車の回数の削減 ・材料置き場のレイアウト変更によるリフト移動距離の 削減。 ・社内協力会社への意識付け(アイドリングストップ)
産業廃棄物 総排出量	1. ③産業廃棄物の削減	生産工程内での廃棄の削減	41期末までに 廃棄物の1.3億円の5%削減	38期対比5%削減	39期対比5%削減	40期対比5%削減	・端材の有効活用。 ・内部不良・ロス削減。 ・分別の徹底。
化学物質 使用量	1. ⑤化学物質の使用量 把握と削減	化学物質の把握	化学物質の把握			化学物質の把握	・環境事務局から各事業部に対して化学物質を 取り扱う品名を調べるように指示をする。 ・各事業部にて化学物質を調査し、事務局へ 報告する。 (41期からの活動開始の為、認識を優先させ、 現状把握を行い、目標削減量については 42期から決定し行う。)
物質投入量	1. ⑥原材料及び事務用品の グリーン購入の推進	グリーン購入の意識化	グリーン購入の意識化			グリーン購入の意識化	・環境事務局から各事業部に対してグリーン購入を 教育する。 ・各事業部にてグリーン購入品を探す。 ・各事業部にてグリーン購入を購入する。 (41期からの活動開始の為、認識を優先させ、 目標購入量については42期から決定し行う。)
製品・サービス への環境配慮	5. 環境保全設備の普及活動	太陽光発電システムの 導入および販売施工	戸建住宅への設置 (41期末までに500Kw)	太陽光発電システム 100Kw分の販売施工	太陽光発電システム 250Kw分の販売施工	太陽光発電システム 500Kw分の販売施工	・太陽光発電の展示場の活用や、イベントなどを 通じての普及活動。 ・補助金のアピール。
			他事業部への展開	浦和支店 開設	関東支店、山口支店 開設。	福岡支店、静岡支店 開設。	・太陽光発電の展示場の活用や、イベントなどを 通じての普及活動。 ・補助金のアピール。
	5.地域コミュニケーション	地域住民の環境啓発	地域を巻きこんでの 環境保全活動を行う	本社ゴウダC&Eビル ショールーム、 浦和支店にて、 月に1度のイベントを 行い、データ収集。	関東支店、山口支店 にて月に1度の イベントを行い、 データ収集。	福岡支店、静岡支店 にて月に1度の イベントを行い、 データ収集。	・地域活性、環境保全をコンセプトにしたゴウダの 理念を各事業部に展開して、環境啓発、環境活動 を行っていく。 ・エコライフフェアの実施。 ・ショールームの開場。
1. ②使用資材の消費削減 および有効活用	排出物のリユース、リサイクル	窯業系・紙・木の分別 収集およびリサイクル 事業への展開	窯業の切削物の リサイクルの取組。	窯業の切削物の 事業の計画および 立ち上げ	リサイクル可能物質の 分析	・リサイクル事業の視察。 ・環境コンサルからの助言。	

環境目標一覽(42期)

環境負荷項目	環境方針	環境目標(中長期)		環境目標(単年度)			主な手段 実施方法など
				42期	43期	44期	
エネルギー 使用量	1. ①エネルギーの消費 およびCO ₂ の削減	省エネの意識付け	44期末までに 電気の使用量3%削減	41期対比1%削減	42期対比1%削減	43期対比1%削減	・社内協力会社への意識付け(冷暖房の温度設定、 休憩時の消灯、設備のアイドルストップ。) ・高効率照明を導入。 [参考資料]省エネ法:中長期計画書。
二酸化炭素 排出量			44期末までにガソリン、 軽油の使用量3%削減	軽油リフトから 電気リフトに 2台変える。	軽油リフトから 電気リフトに 1台変える。	軽油リフトから 電気リフトに 1台変える。	・配送方法の見直し、増トン車の回数の削減 ・材料置き場のレイアウト変更によるリフト移動距離の 削減。 ・社内協力会社への意識付け(アイドルストップ)
産業廃棄物 総排出量	1. ③産業廃棄物の削減	生産工程内での廃棄の削減	44期末までに 1億円未満にする	41期対比20%削減	42期対比3%削減	43期対比3%削減	・端材の有効活用。 ・内部不良・ロスの削減。 ・分別の徹底。
化学物質 使用量	1. ⑤化学物質の使用量 把握と削減	化学物質の把握	化学物質の把握	化学物質の把握	調査中。	調査中。	※取引先の指定材料の為、弊社独自で塗料の変更を 行うことはできない。ただ、原材料メーカーにて溶剤 から水性に変更することはある。
物質投入量	1. ⑥原材料及び事務用品の グリーン購入の推進	グリーン購入の意識化	グリーン購入の意識化	グリーン購入を行う。	グリーン購入を行う。	グリーン購入を行う。	基本的に購入する文具関係については、エコマークの 付いている製品を優先して購入する。
製品・サービス への環境配慮	5. 環境保全設備の普及活動	太陽光発電システムの 導入および販売施工	戸建住宅への設置 (44期末までに6000Kw)	太陽光発電システム 1500Kw分の販売施工	太陽光発電システム 3000Kw分の販売施工	太陽光発電システム 5000Kw分の販売施工	・太陽光発電の展示場の活用や、イベントなどを 通じての普及活動。
			他事業部への展開	神戸オフィス、 京都オフィス 開設	西東京営業所 開設。	千葉支店 開設。	
			事業部に産業用太陽光設置	関東事業部第1期、 大阪物流センター。	関東事業部第2期	関東事業部第3期	
	5.地域コミュニケーション	地域住民の環境啓発	地域を巻き込んだ 環境保全活動を行う	全社で月に1度以上の イベントを行い、 環境の普及活動。	全社で月に1度以上の イベントを行い、 環境の普及活動。	全社で月に1度以上の イベントを行い、 環境の普及活動。	・地域活性、環境保全をコンセプトにしたゴウダの 理念を各事業部に展開して、環境啓発、環境活動 を行っていく。 ・イベントの実施。 ・ショールームの開放。
社会貢献		太陽光発電工事専門校 ゴウダ関西校から 工事専門者を育てる。	卒業生:20人	卒業生:30人	卒業生:50人	・太陽光発電工事専門校 ゴウダ関西校の育成カリキュ ラムの充実およびタイムリーな改定。	
1. ②使用資材の消費削減 および有効活用	排出物のリユース、リサイクル	PP、PEの分別 収集およびリサイクル 事業への展開	PP、PEの リサイクル商品の 開発。	PP、PEの リサイクル商品の 販売。	PP、PEの リサイクル商品の 販売。	・リサイクル事業の視察。 ・環境コンサルからの助言。	




環境活動取組と評価


取組と評価





- 取得事業所〔滋賀事業部(野洲工場、栗東工場、竜王工場)、東北事業部、関東事業部、本社、大阪事業部、浦和支店、静岡事業部、福岡営業所、山口事業部〕
取得予定事業所〔名古屋事業部、富士事業部、横浜営業所〕
の総合計。

		電力	ガソリン	軽油	二酸化炭素排出量	一般廃棄物	産業廃棄物	廃棄物排出量	総排水量
		総量(kg-CO2)			(kg-CO2)	総量(トン/年)		(トン/年)	総量(立米/年)
40期	実績	8,227,991.00	188,751.90	148,002.00	8564744.9	40.24	10,389.56	10429.8	7,512.0
41期	目標	8,145,711.09	186,864.38	146,521.98	8479097.451	38.23	9,870.08	9908.31	7,436.9
	実績	9,134,716.00	170,495.30	134,589.80	9439801.1	45.28	12,730.69	12775.965	7,919.0
	40期対比	111.0%	90.3%	90.9%	110.2%	112.5%	122.5%	122.5%	105.4%

		太陽光発電施工販売 総量(Kw/年)
40期	実績	777.86
41期	目標	500
	実績	1471.57
	40期対比	189.2%

		
○	△	×

環境目標	主な手段・実施方法など	41期実績	コメント
エネルギー資源の消費削減及び有効活用	電気使用量40期対比1%削減 ・社内協力会社への意識付け(冷暖房の温度設定、休憩時の消灯、設備のアイドリングストップ。)	+ 11% 	[今期] 40期対比で仕事量が増加している為、電気使用量も増加している。各拠点ごとで節電活動は取り組んでいる。特に関東事業部では、震災の影響による電力使用のピークカットに取り組み 目標値: 675Kwの15%カット(574Kw) 実績: 571Kwを達成できた。 [次期] 従業員の意識による節電活動は定着した。取り組みについて色々な角度から案を抽出し、実行に移すことでさらなる節電を行う。 Ex.)高効率照明の導入、デマンド監視装置設置、産業用太陽光発電の設置。

環境目標		主な手段・実施方法など	41期実績	コメント
エネルギー資源の消費削減及び有効活用	軽油リフトから電気リフトに1台変える。ガソリン軽油使用量40期対比1%削減	<ul style="list-style-type: none"> ・配送方法の見直し、増トン車の回数の削減 ・材料置き場のレイアウト変更によるリフト移動距離の削減。 ・社内協力会社への意識付け(アイドリングストップ) ・低燃費車への移行。 ・アイドリングストップ。 ・社内講習の実施。 	-9% 	<p>[今期] 軽油リフトからLPGリフト、電気リフトへシフトできた。 エコカーの導入も継続している。 営業車も軽自動車に変更し、燃料の消費量を削減できた。 また、効率の良い配送ルートを意識して活動を実行中。</p> <p>[次期] 抜本的なレイアウト見直しによるリフト削減を考慮する。 エコカー導入、軽自動車導入も引き続き継続していく。</p>
産業廃棄物の削減リソースの推進	廃棄物の40期対比5%削減	<ul style="list-style-type: none"> ・端材の有効活用。 ・内部不良・ロスの削減。 ・分別の徹底。 	+ 23% 	<p>[今期] 仕事増加による自然増と不良資産の在庫削減を行った為である。 歩留に関しては徹底している。</p> <p>[次期] 適切な在庫管理および工程内不良を削減することによる材料ロスを低減していく。</p>
	窯業の切削物のリサイクルの取組。	<ul style="list-style-type: none"> ・リサイクル事業の視察。 ・環境コンサルからの助言。 		<p>[今期] PP、PEのリサイクルによる分別用ゴミ袋。</p> <p>[次期] PP、PEのリサイクルによるプチプチ。</p>
総排水量の削減	水使用場所での節水	<ul style="list-style-type: none"> ・節水の呼び掛け、掲示 	+ 5% 	<p>[今期] 仕事増加による生活排水の自然増。</p> <p>[次期] 呼びかけ・活動は理解しており問題なし 事業活動にて水は使わない 一般利用のみである</p>

環境目標		主な手段・実施方法など	41期実績	コメント
環境保全設備の普及活動	太陽光発電システム500Kw分の販売施工	<ul style="list-style-type: none"> ・太陽光発電の展示場の活用や、イベントなどを通じての普及活動。 ・補助金のアピール。 	+ 89% 	<p>[今期] 震災以降、市場の関心が高まり引き合い数が増えてきている。安心、安全施工を基軸に無理なく販売。</p> <p>[次期] 京都オフィス出店予定。</p>
	福岡支店、静岡支店開設。	<ul style="list-style-type: none"> ・太陽光発電の展示場の活用や、イベントなどを通じての普及活動。 ・補助金のアピール。 		<p>[今期] 福岡営業所は開設済み。太陽光発電工事専門校が開校して研修が始まっている。</p> <p>[次期] 静岡支店は検討中。行政の情報をしっかりと収集し工事専門校のカリキュラムに盛り込み、安心、安全を意識した職人を育てる。</p>
コミュニケーション	福岡支店、静岡支店にて月に1度のイベントを行い、データ収集。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域活性、環境保全をコンセプトにしたゴウダの理念を各事業部に展開して、環境啓発、環境活動を行っている。 ・エコライフフェアの実施。 ・ショールームの開場。 		<p>[今期] 福岡営業所は開設済み。他拠点では地域の皆様に喜ばれるフェアはできた。</p> <p>[次期] 静岡支店は検討中。タイミングと効果をしっかりと見据え意味のあるフェアを計画していく。</p>

環境担当役員コメント

●環境方針・環境目標

41期(2010/11~2011/10)は、3・11の東日本大震災という未曾有の危機を乗り越えた結果、東北事業部、関東事業部、浦和支店においてはエネルギーに対する考え方が大きく変化し、全従業員が節電に協力する姿勢を示し、実行をした。
このことは、全事業部に波及を及ぼし良い影響として展開している。
また、太陽光部門では原発事故を受け、自然エネルギーである太陽光がますます注目され、補助金効果もあって受注拡大している。

●環境改善計画

2009年度版ガイドラインにのっとり、内部監査を実施、強化することにより自社内での環境に対する指摘や是正項目など抽出することができ、各事業部間で活性が図れ改善につながっている。

●環境経営システム

ゴウダ株式会社の従業員が環境経営システムを理解し運用を継続していく為には、常に環境経営システムを見直し現状にあった運用のしやすい方法を周知徹底していきます。



ゴウダ株式会社
専務取締役
環境担当役員

合田真博

CM放映実施中!



本社 〒567-0062 大阪府茨木市上郡2-13-14 ゴウダC&Eビル 4F

TEL (072) 640-2220 FAX (072) 640-2244 Web <http://www.goda-j.co.jp/>

太陽光発電システム施工販売相談窓口 TEL (0120) 1504-52
ゴウダC&Eビル管理事務局 TEL (072) 646-7161

 **ゴウダ株式会社**

ゴウダ

検索